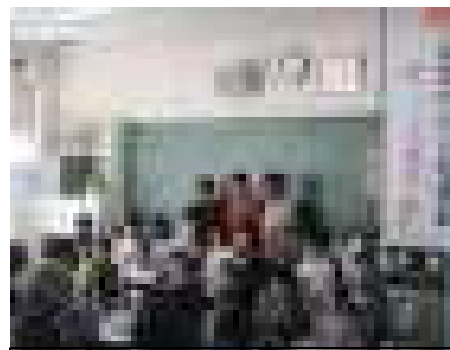




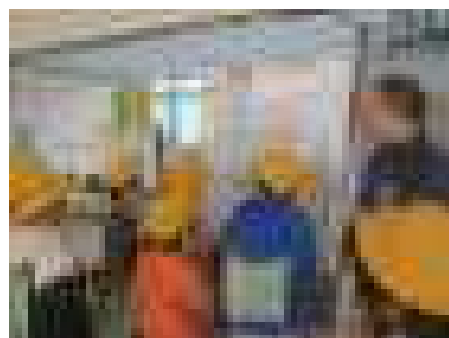
様々な交流活動からの学び

子供たちの生きる力を育むためには、学校以外の様々な方々との交流活動が必要になります。11月24日(金)は2年生が生活科の学習で松葉コミュニティーセンターに、11月29日(水)は4年生が元気サロン松葉館の方々と、12月15日(金)は1年生がふたば文化幼稚園生・長山小1年生と、12月6日(水)は全学年が二所ノ関部屋の親方と力士2名と、オンラインブレディット授業ではタブレットを使っの遠隔学習で外国人の方とそれぞれ交流活動を行いました。

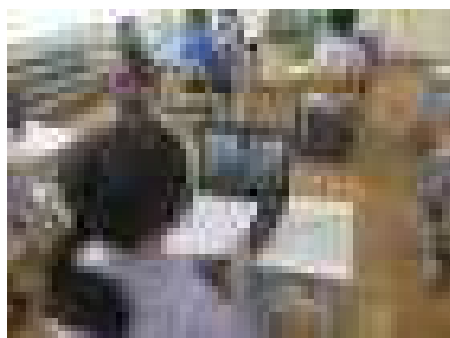
地域の方やお年寄りの方、外国人や母校の先輩と力士の方々の交流活動を通して、有意義な時間を過ごすことができました。



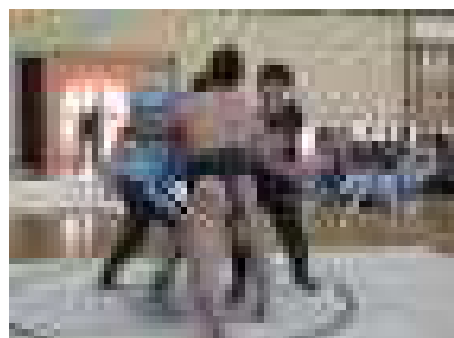
【元気サロン松葉館の方々と】



【松葉コミュニティーセンター】

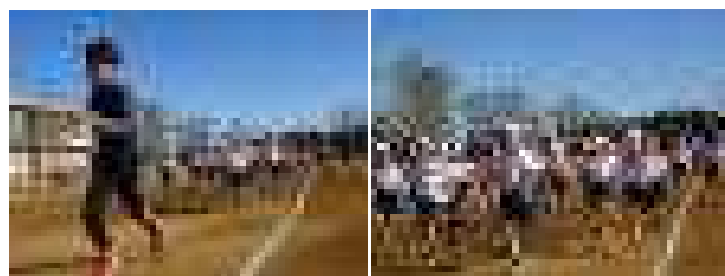


【オンラインブレディット授業】



【二所ノ関部屋の方々と】

体力・持久力の向上

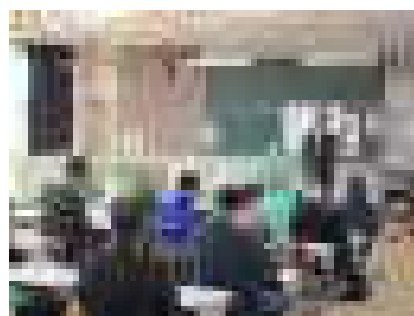


青空に恵まれた11月30日、今年度から「松葉小学校持久走記録会」として、子どもたちは体力・持久力の向上に取り組みました。

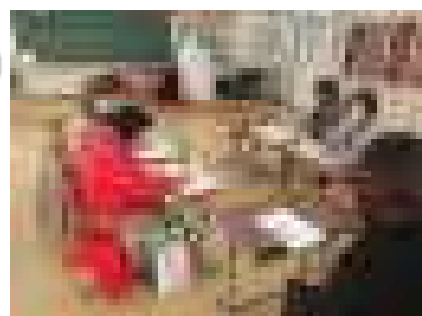
体力・持久力の向上を目標に、児童一人一人が自分の記録を伸ばすことを目指して個別に取り組むことができました。

また、龍・流連携で2人の流通経済大学の学生さんに協力していただきました。

地域の方々にご意見を伺う



11月25日(土)はHBS(北竜台防犯ステーション)拡大運営委員会が行われました。日頃から地域の防犯にご協力いただいている市の防災安全課、龍ヶ崎警察、防犯サポーターの方々と地域の各学校長が一堂に会して北竜台地区の安全について意見を交わしました。



また、12月13日(水)には、民生委員・児童委員との懇談が行われました。松葉小の児童は登下校時だけではなく、放課後や休日にも地域の方に見守られていることが改めて分かりました。